

# 平成24年度御殿場市環境マネジメントシステム 取組結果報告書

御殿場市では、平成21年度より御殿場市環境マネジメントシステム（EMS）を制定・運用し、環境推進活動を実施しています。

本システムは、市のすべての施設・組織・職員を対象として、事務及び事業活動に伴う環境の向上及び環境への負荷を継続的に低減するものです。

## ○平成24年度 達成状況

環境の向上及び環境負荷の低減に関する取組項目		目標値 (基準年度との比較)	平成23年度実績値	平成24年度実績値 (基準年度との比較)	達成度	
省エネルギー・省資源の推進	温室効果ガス総排出量の削減	排出量 (t) (基準年度[H22]比) ※平成22年度実績3,515 t	平成28年度までに 3,295.0t (△5.0%)	3,367t	<b>3,313t</b> (△5.7%)	達成
	紙使用量の削減	紙使用量 (kg)	平成28年度までに 103,962kg以下 (基準年度[H22])	96,890kg	105,117kg (1.1%)	未達成
	水使用量の削減	水使用量 (m <sup>3</sup> )	平成28年度までに 169,080m <sup>3</sup> 以下 (基準年度[H22])	162,217m <sup>3</sup>	<b>156,320m<sup>3</sup></b> (△7.5%)	達成
廃棄物の減量化・リサイクルの推進	可燃ごみ排出量の削減	排出量(kg) (基準年度[H22]比) ※平成22年度実績 132,465kg	平成28年度までに 125,800kg (△5.0%)	143,967kg	141,309kg (6.7%)	未達成
グリーン購入の推進		環境負荷ができるだけ少ない製品やサービスを優先的に購入	適合率70%以上	76.7%	<b>76.9%</b>	達成

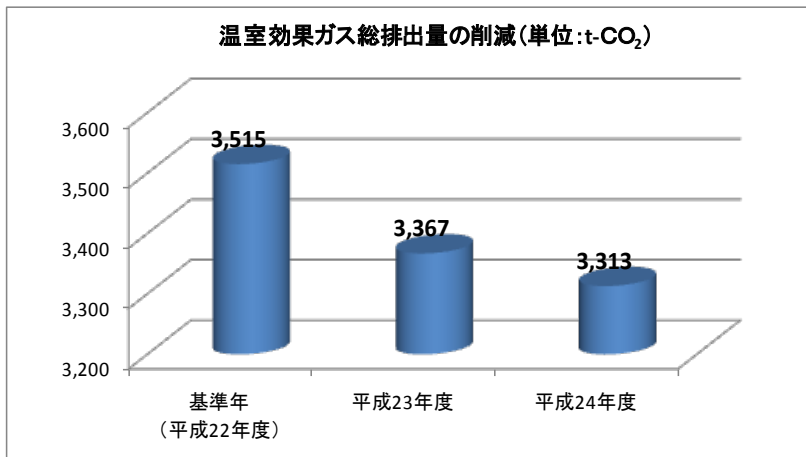
環境マネジメントシステムの取組項目を、電気使用量、公用車燃料使用量、暖房等に利用するその他燃料使用量からなる「温室効果ガス総排出量」、「紙使用量の削減」、「水使用量の削減」、「可燃ごみ排出量の削減」及び「グリーン購入の推進」とし、それぞれ削減目標等を設定しています。

達成項目は温室効果ガス総排出量の削減（基準年度より5.7%減）、水使用量の削減（基準年度より7.5%減）、グリーン購入の推進（目標値より0.2%向上）となっています。

目標未達成は、紙使用量の削減（基準年度より1.1%増）、可燃ごみ排出量の削減（基準年度より6.7%増）となり、削減に向け一層の取り組みが必要となります。

# 1 省エネルギー・省資源の推進

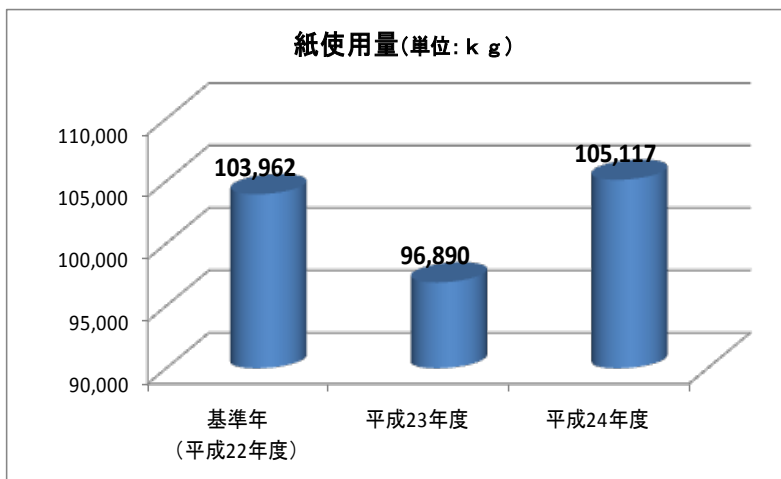
## (1) 温室効果ガス総排出量の削減



温室効果ガス総排出量は、基準年度（平成 22 年度）と比較すると 203 t - CO<sub>2</sub> (5.7%) 減少しており、取組目標が達成された。

また、平成 23 年度と比較しても 54 t - CO<sub>2</sub> (1.6%) の削減が図られた。

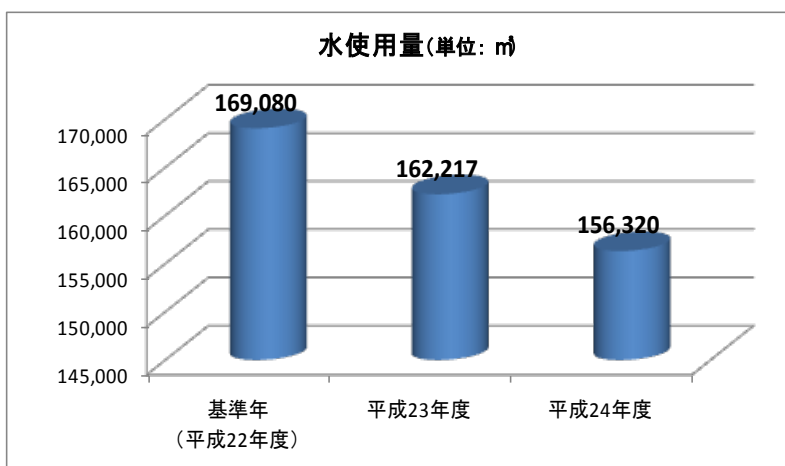
## (2) 紙使用量の削減



紙使用量は、基準年度（平成 22 年度）比で、1,155kg (1.1%) の増加、前年度比でも 8,227kg (8.5%) の増加となった。

市民に配布する冊子の外注委託等によるものが 1,630kg の他、小学校で 3,841kg、中学校で 3,330kg の増加があった。

## (3) 水使用量の削減

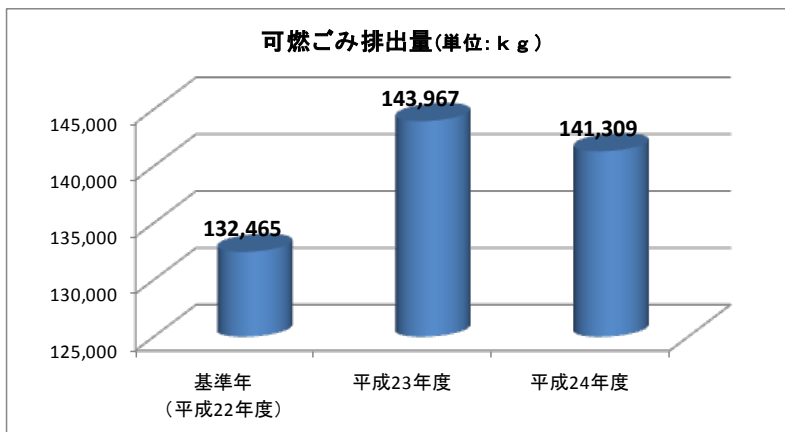


水使用量は、基準年（平成 22 年度）と比較すると 12,760 m<sup>3</sup> (7.5%) 減少し、前年度比では 5,897 m<sup>3</sup> (3.6%) の減少となった。

施設により増減はあるが、節水・漏水対策等の積極的な取り組みにより全体での使用量の削減が図られて

## 2 廃棄物の減量化・リサイクルの推進

### 可燃ごみ排出量の削減

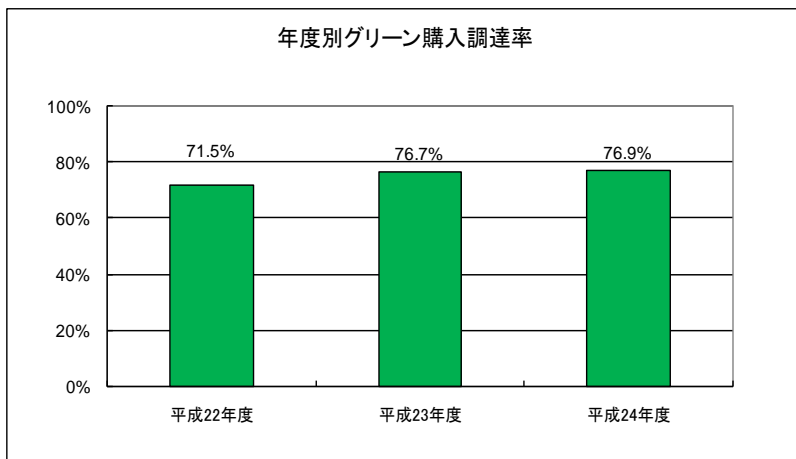


可燃ごみ排出量は、基準年比で8,844kg (6.7%) 増加したが、前年度比では2,658kg (1.8%) 削減された。

前年度の反省点を活かし、エコオフィスサポーター研修時に分別見直しを指示、学校の奉仕活動時の落葉の堆肥化などの取組を実施した。

分別の徹底を図るため、全職員の意識改善が必要である。

## 3. グリーン購入の推進



適合品調達率 76.9%、非適合品調達率 23.1%となり、目標値である適合率 70%を達成しています。